

## 平成30年度競技力向上対策事業補助金について

本事業補助金総額：50,916,000円

### 《方針》

- ・国体正式競技に重点を置き、参加人数や国体での実績を基に配分する。(基本強化費)
- ・新たに国体種目となる女子種目に対して強化できるよう支援する。(特別強化費)
- ・直近の国体において優勝者を輩出した競技団体へ支援する。(特別強化費)
- ・今後、3年間のうち、国体において現状より10点以上の獲得点が期待できる競技に対して支援をする。(特別強化費)

### (1) 基本強化費(40,216,000円)

基本強化費うち、「基礎積算」として1/4を配分、「実績積算」として3/4を配分する。

- ①「基礎積算」：国体実施要項に基づいた各競技の最大エントリー人数を加味した方法

《算出方法》 基礎積算総額：10,054,000円

「対象人数」÷「対象人数総数」×「基礎積算総額-1,300,000円」=「基礎積算額」

対象人数：監督・選手の総エントリー数に、個人種目は3、団体種目は2を乗じた数。

(※スケート・スキー・水泳は直近5カ年の平均実参加人数をベースとする。)

- ②「実績積算」：直近3カ年の各競技における獲得得点を加味した方法

《算出方法》 実績積算総額：30,162,000円

「各競技の獲得得点」÷「本県の総合得点」×「実績積算総額」=「実績積算額」

各競技の獲得得点：直近3ヶ年の各競技における獲得得点の合計

本県の総合得点：直近3ヶ年の国体本大会・冬季大会の本県の総合得点の合計

(※本大会は70回~72回を対象。冬季大会は71回~73回を対象とする。)

- ③「国体外競技団体」には、「基礎積算」から1団体につき上限100,000円を配分し、実績積算からは配分しない。(13団体)

なお、上記①、②の配分のうち、割合は小数点第2位を四捨五入する。金額は千円未満を切捨て、端数は「宮城県障害者スポーツ協会」に配分する。

### (2) 特別強化費(10,700,000円)

- ①国体に新たに加わった「女子種目」における当該種目への強化支援をする。

(ウエイトリフティング・自転車競技・レスリング・ラグビーフットボール)

A区分(個人競技) 100,000円 × 3団体

B区分(団体競技) 300,000円 × 1団体

- ②直近の国体において優勝者を輩出した競技団体へ支援する。

(陸上競技・カヌー・ウエイトリフティング)

1団体につき 500,000円 × 3団体

- ③今後3年の間に現状より10点以上の獲得得点の上乗せが期待できる競技種目・種別に支援をする。 17競技(種目・種別)

A区分(8人以上) 800,000円 × 2団体

B区分(5人~7人) 600,000円 × 5団体

C区分(4人以下) 400,000円 × 10団体

